

## 第 157 回 中材業務及び感染対策研究会 報告

中材業務及び感染対策研究会は、今回で 157 回目の開催を迎えることとなりました。参加者数は 122 名、そのうち滅菌技師の取得者は 59 名に上り、滅菌の質保証については、関心度も高く多くの滅菌技師の方が受講されました。また、新型コロナウイルス感染症の流行から約 3 年あまりが経過し、ようやく感染症分類の 5 類へ移行しました。しかし、これまでたびたび流行の波が押し寄せ、世界中でコロナ関連の情報がどんどん更新され、さまざまな対策が行われてきました。今回の特別講演や基礎講座での情報、対策が、ご施設のお悩みや問題解決の一助になれば幸いです。

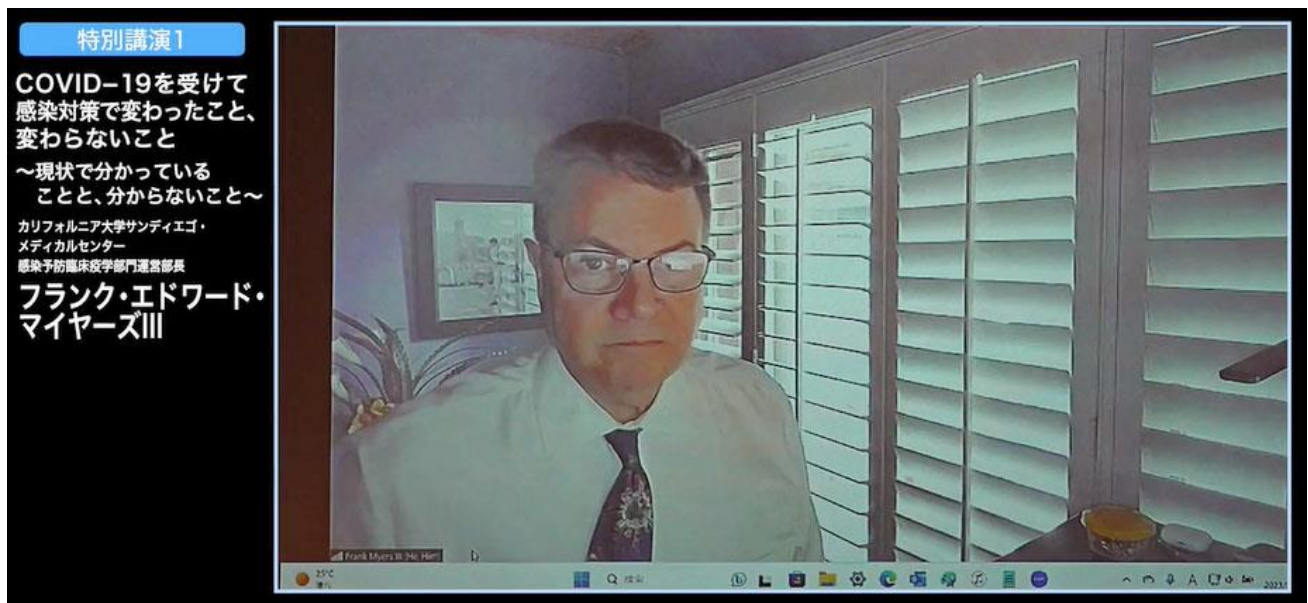
### 【特別講演 1】

『COVID-19 を受けて感染対策で変わったこと、変わらないこと

～現状で分かっていることと、分からないこと～』

カリフォルニア大学サンディエゴ・メディカルセンター 感染予防臨床疫学部門運営部長  
フランク・エドワード・マイヤーズ III 先生

世界中が大混乱となった COVID-19 の対応ですが、ここでは、流行初期から現在に至るまでの情報、対応策の変遷について、分かりやすく解説していただきました。



### 【基礎講座:ここだけは押さえておいてくださいね】 シリーズ

#### ●滅菌供給業務

『除染準備と除染、清潔度と完全性の検査、包装』

一般社団法人日本感染管理支援協会 代表理事

土井 英史 先生

●感染対策

『標準予防策』

ひだか病院 感染対策室 感染管理認定看護師

上道 雅和 先生

『感染経路別予防策』

社会医療法人寿楽会 大野記念病院 副看護部長・感染管理認定看護師

永田 眞美

中材業務および感染対策の基本中の基本を基礎講座で解説いただきました。いつでも、どこでも、これだけ押さえれば、あとは若干の応用力を加えて、実践していけるのではないのでしょうか。

【特別講演2】

『外部評価に備える ～ガイドラインと施設評価ツールの活用～』

大阪大学医学部附属病院 手術部・臨床工学部・材料部・サプライセンター 病院教授

高階 雅紀 先生

特別講演では、外部評価にも通用する評価ツールのご紹介や解説をしていただきました。時代の流れとともに、最新の情報、研究によるエビデンスなどが提示され、自施設でどのように対応していくのがよいか、を考える機会になったのではないのでしょうか。

さまざまな施設からさまざまな職種の方にご参加いただき、ありがとうございました。今回の講演の内容が少しでも、お役に立てることを願っております。今後も皆様と一緒に新しい情報や対応策など、学習させていただければ光栄です。今後とも、よろしくお願いいたします。

社会医療法人 寿楽会大野記念病院

永田 眞美